

「亀岡市農業委員会 第3ブロック地区連」

(京都府亀岡市第1ブロック連絡会議)(第9回)

担い手への
農地利用の
集積・集約化

遊休農地の
発生防止・
解消

新規参入の
促進

その他
(農業委員会の
体制強化等)

1 活動の日時や時期、場所等

- 日時(時期): 令和元年6月7日(金) 13:00~
- 場 所: 亀岡市本梅町自治会館
- 出席者: 農業委員4人、推進委員5人
- 報告者: 森田一三 農業会議現地推進役



2 地区の特徴、状況、課題

- 市域の北西部に位置する平地・中山間地が混在する農業地域。
- 水稲作を中心とした農業。近年「こと京都」への集積により、「ねぎ」の団地化が進む。
- 新規就農者や若手の農業後継者も多い。

3 課題解決に向けた活動(農地利用の最適化推進の取組と工夫)

- 農業委員会活動記録簿の記入について(森田現地推進役): 記入様式をデータとして委員に配布を(要望)
- 機構集積協力金交付事業について(森田現地推進役): 経営転換協力金について啓蒙・指導を。
- 亀岡市太陽光発電設備の設置及び管理に関する条例について: 研修
- 農地パトロールの実施について: 事前調査に委員、農家組合、営農組合、土地改良区等で実施
- 農地利用最適化推進「活動目標」の設定と実践について: 次回地区連で地区目標を設定
- 農家アンケートの実施について: 意義(森田)。個人情報保護についてQ&Aを。関係者費用弁償は?
- 地区内で農福連携: NPO法人たのしく働く→闇小作から利用権設定に誘導。拡大の意向。

4 活動結果

- 情報・意見交換 **3** 時間
- 担い手への集積 **a** 増加
- 遊休農地面積 **a** 解消
- 新規就農者 **人** 支援